



物流ニッポン

2008年(平成20年)

8 | 25 (月)

発行/月曜日・木曜日 第3158号

購読料/半年32,130円(月額5,355円、税込)

©物流ニッポン新聞社 2008 (昭和44年4月1日第三種郵便物認可)

中小倉庫会社向け営業ツール開発

賃貸情報を全国に発信

インターネット 11月からサービス開始

【石井麻里】インターネットを開発し、十一月から遠藤文社長、東京都港区は、中小倉庫会社向けに情報技術(IT)を活用した全国営業ツールに、自社の得意分野

賃貸営業情報を全国に発信できるようになる。

倉庫会社の営業範囲は会社HPを使ったとしても限られている。倉庫会社の新たな営業ツールとして、営業用HP(Website)営業チラシ)を提供。

営業担当者の登録情報は自動的に物流不動産情報ポータルサイト「インターネットドットコム」に掲載されるため、問い合わせの増加が期待できる。

「得意分野」「自社物件情報」「テナント情報」「物流情報」「お問い合わせ」をシンプルに一面にまとめており、自社ホームページや「インターネットドットコム」の相互リンクが可能。所有倉庫概要、得意貨物、標準保

管料、賃貸物件情報などを紹介できる。最新情報への更新も簡単に行える。

「新たな荷主を獲得したい」「倉庫が空いてしまったので貸したい」「荷主のために倉庫を探したい」といった倉庫営業情報のほか、「中古パレットを売りたい」「北海道向け冷凍車を探している」などの物流関連情報を書き込めるので、取引先やパートナーの拡大、サービス向上も期待できる。

営業専用HPは初期登録費用が五万円で、運用費は月額一万二千元。大谷蔵一副社長は「インターネットドットコムは一日に五万人以上が閲覧しており、倉庫会社の営業情報とヒットする可能性も高い。今まで獲得できなかった新規顧客からの確度の高い反響、問い合わせ獲得をお手伝いしたい」と話している。

概要、得意貨物、標準保